

総長選考・監察会議（第2回）（書面審議）

令和6（2024）年5月20日（月）～5月22日（水）

議 題

1. 総長の間接評価に係る自己評価書の「参考資料」について
2. その他

配付資料

1. 総長の間接評価に係る自己評価書に関する意見の提出について（総長の間接評価に係る評価資料一式）【非公開】
2. 第1回総長選考・監察会議議事要旨（案）

第1回総長選考・監察会議議事要旨（案）

1. 開催日時：令和6年4月23日（火） 15：00～16：32
2. 方 法：オンライン会議（Z o o m）
3. 出 席 者：遠藤、国谷、國土、小林、酒匂、佐藤、関根、板東、納富、目黒、南學、
浦野、中島、杉山、兵藤、中西 各委員
4. 陪 席 者：吉田監事、棚橋監事
5. 議題
 - 1 議長の選出について
 - 2 議長代行の指名について
 - 3 今年度の総長選考・監察会議の進め方について
・学内委員によるワーキング・グループへの検討事項の付託
 - 4 その他
6. 配付資料
 - 1 令和5年度第9回総長選考・監察会議議事要旨（案）
 - 2 東京大学総長選考・監察会議委員名簿
 - 3 令和6年度の総長選考・監察会議への申し送り事項
 - 4 総長の中間評価スケジュールイメージ
 - 5 令和6年度総長選考・監察会議日程
7. 参考資料
 - 1 総長の中間評価にかかる通知等一式
8. 議事
 - 1 議長の選出について
事務局から、議長の選出に係る規則等について、説明があった。次いで、議長の選出のための委員の互選について意見交換が行われ、出席委員から、総長選考・監察会議の役割及び透明性の担保という点を考慮すると、議長は学外委員から選出することが望ましい旨の意見があった。
次いで、議長の選出のための委員の互選が行われ、16名による単記無記名投票の結果、出席委員の過半数の票を得た板東委員が議長に選出された。
 - 2 議長代行の指名について
議長より、議長代行として、南學委員を指名することが報告された。
 - 3 今年度の総長選考・監察会議の進め方について
学内委員によるワーキング・グループへの検討事項の付託

事務局から、配付資料 3 に基づいて説明があった。次いで、議長から、検討事項を学内委員によるワーキング・グループへ付託することについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

次いで、議長から、国立大学法人法の改正に伴い、本学に設置されることとなる運営方針会議について、検討主体であるタスクフォースの委員から総長選考・監察会議への情報提供が可能である旨の説明があり、選考・監察会議の承認のもと、同タスクフォースの委員から、運営方針会議の設置に向けた学内の検討状況について説明があった。

4 その他

事務局から、配付資料 4 に基づいて、今後の日程について説明があった。次いで、議長から両監事に対し、議事進行に対する意見を確認したところ、監事から、議長選出の手続きについては、重要なプロセスであるため、来年度以降は監事を陪席させていただきたい旨の意見があった。

以上